

荒尾市観光振興計画（第2期）（素案）に関するご意見・ご提案の内容及び対応方針

	ご意見・ご提案の内容	ご意見に対する市の考え方
1	<p>観光振興計画策定委員            独自の選定基準に沿って各ジャンルから選任されてはいるが、選定基準・年齢・男女に偏りがある。            観光に直接関わりのないジャンル・一般市民からも選任。            今後各ジャンルの活動報告を願いたい。</p>	<p>観光振興計画策定委員は、第1期計画の進捗を踏まえて、連続性のある第2期計画を策定するという趣旨から、第1期計画の策定に携わった観光関連団体から推薦を受けてご就任いただきました。男女比及び年齢の偏りについては市としても認識しておりますが、各団体からのご推薦によってご就任いただいておりますことをご了解ください。</p> <p>観光振興計画策定委員の皆様には、今後も「荒尾市観光まちづくり推進協議会」において観光振興計画の推進及び進捗管理に携わっていただき、基本施策ごとの成果等についても検証し、公表して参ります。</p> <p>また、住民の皆様には、具体的な事業の発案や運営等に携わっていただきたいと考えております。今後実施する部会や観光振興に関する研修への参加やワークショップ等への参画を呼びかけて参ります。</p>
2	<p>各セクションで行っているイベントの一元化            ・公子文学散歩道ウォーク&amp;ラリー。            ・各地区のフットパス。            四季を通じてイベントの実施            ・冬季に大きなイベントがない。            ・万田坑芝生広場で、竹灯笼、和傘（山鹿 百華百彩）「だご汁」と大鍋会の開催。            ・荒尾VS大牟田綱引き場所を変え、万田坑で開催。            荒尾干潟ビジターセンター            ・干潟が見える所に「恋人の鐘」設置。</p>	<p>個別の事業について、貴重なご提案をありがとうございました。今後の施策及び事業の参考にさせていただきます。</p>

<p>2</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・砂浜でナミガシワ貝拾い、ネックレス・バラの花手作り体験。</li> <li>・桜貝拾い・砂鉄集め（たたら製鉄→玉鋼→刀剣）。</li> </ul> <p>小岱山</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・活用事案がない。</li> <li>・山開き・第二回トレラン2017年1月22日（玉名市 小岱山ビジターセンター）に開催される。</li> <li>・荒尾・玉名・南関の三自治体主催で小岱山一周ウォーキング開催。</li> <li>・小岱山八十八ヶ所巡りの発掘。</li> </ul> <p>万田坑DK</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・思ったほど集客は無いのでは、次年度は中止。</li> <li>・夜間のライトアップを有料施設内での撮影を週一行う。</li> </ul> <p>2 観光コースの設定</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・荒尾八景を重点とした観光コース作成。</li> <li>・その他観光拠点を廻る観光コースの設定。</li> </ul> <p>道の駅を地域の拠点として新設</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○高齢者が集う生きがいつくり・交流の場を形成 <ul style="list-style-type: none"> <li>農林産物直売所での買い物や出品</li> <li>温泉施設やデイサービスセンターの利用</li> </ul> </li> <li>○高齢者の見守り活動も兼ねた地域福祉サービスの提供 <ul style="list-style-type: none"> <li>弁当宅配、農作物の集荷代行等</li> </ul> </li> <li>○地域住民の健康増進に資する取組を実施（潮湯統合） <ul style="list-style-type: none"> <li>温泉施設への無料送迎</li> <li>屋内外運動場でのスポーツフェスティバル等</li> </ul> </li> <li>○行政サービスや福祉サービス等の機能・施設が集積 <ul style="list-style-type: none"> <li>住民票や各証明の交付等の行政サービス等</li> <li>診療所、保健福祉センター、高齢者コミュニティセンター等の福祉施設等</li> </ul> </li> </ul>	
----------	--	--

2	<ul style="list-style-type: none"> <li>○郷土資料館（物産館の話もあるが） 俊祐和尚・坂村真民・海達公子・荒尾二造</li> <li>○地域住民の交流の場の創出 郷土料理、特産品加工の体験学習 折敷田味噌作り体験等の生涯・体験学習</li> <li>○交流・連携 地域間の交流・連携を促進する「道の駅」 イベント・ミニライブ</li> <li>○防災 災害時に高度な防災機能を発揮する「道の駅」</li> <li>○交通結節点 公共交通の結節点として地域住民に交通サービスを提供する 「道の駅」</li> <li>ボランティアの活用 ・景観（花・緑）づくり のマンパワーは、ボランティアの活用</li> <li>ボランティアガイド ・万田坑市民ガイド・まち案内人・（干潟ガイド？）の統合 ・各地イベント・祭りへの荒尾観光 PR 派遣 ・ガイド研修と各地ガイドとの交流、新人ガイドの養成</li> <li>交通アクセス ・観光客向けに、万田坑・宮崎兄弟生家・荒尾干潟・等へのア クセスへのタクシー料金の半額補助 ・各観光施設にレンタサイクル設置</li> </ul>	
---	---	--